



学校だより

平成30年2月1日

内灘町立清湖小学校

<校訓>

自愛 友愛 博愛

<学校教育目標>

共に生きる子の育成

困難を乗り越える

校長 桐山一人

1年で寒さが一番厳しい時期です。先月は、2年生・4年生・5年生で学級閉鎖があり、今後も風邪やインフルエンザなどの流行により、病気になって休むことが多くなってきます。子どもたちは、毎日の縄跳び運動や大縄8の字跳びなどをとおして、体力づくりに取り組んでおります。

さて、1月の朝の歌は「花は咲く」でした。この歌は、東日本大震災ののち、震災からの復興プロジェクトの一環で作られた歌です。この震災より16年前に、阪神淡路大震災があり。また、一昨年には熊本地震がありました。日本は、地震をはじめ自然災害がとても多い国です。災害の折には、多大な被害を受けたり、時には尊い命を失うこともあります。こうした災害を通して、私たちは多くのことを学んできました。

右に示したのは、「花は咲く」の歌詞の一部です。この中には、震災で亡くなられた方への想いや今の自分のこと、自分を取り巻く人々のこと、将来のこと。そして、明るい未来を期待する中で、この困難を乗り越えるために、今の自分に何ができるのかを、一人一人に問いかけているのではないかと思います。何気ない毎日が、いかに尊いことなのかを、改めて考えさせられます。日々の生活を無事に送れることに、感謝できる子どもたちが育つ清湖小学校でありたいと願い、教育活動に取り組んでまいります。

また、「天災は忘れたころにやってくる」ということわざがあります。先日からの大雪を考えた時に、常日頃から、備えておくことの大切さも感じているところです。合わせて、インフルエンザの広がりを抑え、児童の健康にも留意してきたいと思います。

花は咲く

作詞 岩井俊二
作曲 菅野よう子

真っ白な 雪道に 春風香る
わたしは なつかしい
あの街を 思い出す

叶えたい 夢もあった
変わりたい 自分もいた
今はただ なつかしい
あの人を思い出す

誰かの歌が聞こえる
誰かを励ましてる
誰かの笑顔が見える
悲しみの向こうから

花は 花は 花は咲く
いつか生まれる君に
花は 花は 花は咲く
わたしは何を残しただろう

2月行事予定

日	曜	学校・学年・学校関連行事
1	木	全校集会・児童集会,こころの日
2	金	授業参観 5 限,P T A 講演会(全保護者・高学年児童対象) 6 限,学年学級懇談会
5	月	ET 4 年,英語活動 2 年
6	火	年長さんを迎える会 9:20 ~ 10:30 6 年内灘中入学説明会 13:30 5 年凧作り(一日目) 5・6 限 校内学習到達度調査(2・4・6 年) SC 来校 13:00 ~ 17:00
7	水	英語活動 1 年 校内学習到達度調査(1 年)
8	木	ET 1 年,お話会(3 年・6 年)
9	金	5 年邦楽体験教室 2・3 限
11	日	建国記念の日 スピーチフェスティバル 10:00 町民ホール
13	火	5 年凧作り(二日目) 5・6 限
14	水	避難訓練 9:35(津波対応) 第 3 回学校評議員会 14:00
15	木	ET 3 年,お話会(1 年・2 年) 午後特別日課 5 限
16	金	学級集金袋配付日 ほほえみタイム 長休み・3 限
19	月	委員会,ET 2 年 6 年薬物乱用防止教室 5 限
20	火	5 年評価問題 II,SC 来校
21	水	代表委員会,お話会(4 年・5 年)
22	木	家庭学習・漢字ステップアップ週間 ~ 2/28(2/21 宿題スタート)
23	金	6 年生を送る会特別時間割 1-6 限 いしかわ学校読書の日,スーパースキルデー
27	火	6 年生を送る会 2・3 限
28	水	午後特別日課 5 限,ワックスがけ 6 限

インフルエンザ予防のご協力を

1 月末の週は、インフルエンザで学級・学年閉鎖をするなどしました。今後も流行が心配されます。



感染防止のため、うがい・手洗い、室内の換気に心がけ、十分な睡眠、バランスのよい食事にも気をつけましょう。また、休日等は不要不急の外出は避けるなど、ご家庭でもインフルエンザの予防にご配慮ください。保健だよりも詳しく載っておりますので、参考にしてください。

1 年生活科昔遊び体験

1 月 24 日(水)に地域の老人会の皆様を講師として、一年生が「昔遊び体験」を行いました。紙ひこうき・こま回し・お手玉・わりばし鉄砲とグループに分かれて、作り方やコツを教えてくださいました。「できるようになった。もっとやりたい。」「初めてやった遊びだったよ。」など、一年生の明るく、元気な声が学校中に響きわたりました。



お世話になった老人会の皆様、本当にありがとうございました。



最後までやり抜く強い心

1 月末は思わぬ積雪で、登下校時に子どもたちは歩きにくい思いをしました。雪だけでなく、風が強い日も気温が低い日もありました。そんな中、登校してくる子どもたちを見守ってくださる方々がいます。千鳥台町会・向陽台町会の安全ボランティアのみなさんです。暑い日も寒い朝も、毎日のように道に立ち、子どもたちの安全を見守ってくださっています。放課後、子どもたち全員が帰るまで見守ってくださっている方もおられます。たいへんありがたいことと感謝しています。

安全ボランティアのみなさんのご苦労に対して、せめて、子どもたちの元気なあいさつで応えたいと子どもたちに指導しています。保護者のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

